

2018年
北信越ヤングオフィシャルキャンプ
実施報告書



HOKUSHINETSU
Y O C
2018.1.26~28

主 催 北信越バスケットボール協会 審判委員会
主 管 (一社) 石川県バスケットボール協会 審判委員会
会 場 津幡町総合体育館 その他

2018年北信越ヤングオフィシャルキャンプ 実施要項

- 1 目的 北信越ブロックの今後を担う審判員の養成は急務であり、次年度の北信越強化審判員選考前のJBA-B級審判員を対象に、上級審判員を目指すための資質向上を図る事を目的とする。
- 2 主催 北信越バスケットボール協会審判委員会
- 3 主管 (一社)石川県バスケットボール協会審判委員会
- 4 期 日 平成30年1月26日(金)～28日(日)
- 5 講師 北信越バスケットボール協会 (日本バスケットボール協会公認S級審判員)
- 6 参加者 北信越ブロック内のJBA-B級審判員
(平成30年3月31日現在で20歳代の者)
福井県 山岡成彰(28歳) 前田圭祐(27歳) 高崎 駿(26歳)
新潟県 濱口玄也(29歳) 熊倉梨紗(27歳) 石野美紀(27歳)
富山県 藤井 亮(29歳) 菅原一輝(28歳) 山田隆介(27歳)
家接 桂(25歳)
長野県 三井大希(28歳) 名取 駿(27歳) 壬生朱音(26歳)
石川県 守岡史恵(29歳) 了舟文弥(27歳) 松仲文弥(26歳)
濱高英登(26歳) 松島裕里(26歳)

以上18名
- 7 日 程 平成30年1月26日(金)
16:30～ 開講式(津幡町総合体育館)
座学研修1(U32ヤングオフィシャルキャンプ参加者報告)
座学研修2(3POメカニックス)
平成30年1月27日(土)
10:00～ 実技研修
19:00～ 懇親会
平成30年1月28日(日)
9:00～ 実技研修
競技終了後 閉講式(宇ノ気体育館会議室)
- 8 大会名 北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

2018 年北信越ヤングオフィシャルキャンプ スケジュール

1 月 26 日 (金)		
16:30～ 17:50	開講式	(津幡町総合体育館) 挨拶 北信越バスケットボール協会審判長 川端孝博 氏 北信越バスケットボール協会 大倉守正 氏
	座学研修	(津幡町総合体育館) 座学研修 1 (U32 ヤングオフィシャルキャンプ参加者報告) 了舟文弥 氏 座学研修 2 (3P0 メカニックス) 玉木彰治 氏
	まとめ	挨拶 北信越バスケットボール協会審判審査委員長 荒木博明 氏 諸連絡を含む 大倉守正 氏

1 月 27 日 (土)		
10:00～	実技研修	(2 会場) 講師 玉木彰治 氏・平澤明男 氏・大倉守正 氏・尾形美樹 氏
19:00～	懇親会	

1 月 28 日 (日)		
9:00～	実技研修	(2 会場) 講師 玉木彰治 氏・平澤明男 氏・大倉守正 氏・尾形美樹 氏
	閉講式	(宇ノ気体育館会議室) 挨拶 北信越バスケットボール協会審判長 川端孝博 氏 北信越バスケットボール協会 玉木彰治 氏 平澤明男 氏 大倉守正 氏 尾形美樹 氏

2018 北信越ヤングオフィシャルキャンプ 開講式

平成 30 年 1 月 26 日 (金) 16 : 30
津幡町総合体育館会議室

◆挨拶 北信越バスケットボール協会 審判委員会 審判委員長 川端 孝博 氏

新しいチームが来年度の国体、インターハイに向けての大事な位置づけの大会である。会場まで緊張感を持って移動してくる。その緊張感をコートでも持ち続けられるように、審判でも意識して欲しい。



◆講師挨拶 北信越バスケットボール協会 審判委員会 大倉 守正 氏

今回、多くのことが求められているが、大きく 6 つのことに分けられる。

- 1 つは 2PO と 3PO のメカニク。メカを確立し良い判定につなげる。
 - 2 つ目はガイドラインに沿った判定を。ガイドラインはルールブックの抜粋である。
 - 3 つ目はゲームコントロール。
 - 4 つ目はプレゼンテーション。
 - 5 つ目はチームワーク (クルー、T.O.含めて)
- 最後に語学力。

非常に多くの中身の濃いものが求められている。皆でいいキャンプにしてほしい。



【座学研修 1】

平成 30 年 1 月 26 日 (金)
津幡町総合体育館会議室

「U32 ヤングオフィシャルキャンプに参加して」

報告者 了舟 文弥 氏 (石川県)



【座学研修 2】

平成 30 年 1 月 26 日 (金)
津幡町総合体育館会議室

「3PO メカニクスについて」

講師 玉木 彰治 氏



【まとめ】

平成 30 年 1 月 26 日(金)
津幡町総合体育館会議室

◆挨拶 北信越バスケットボール協会 審判審査委員長 荒木 博明 氏

大倉さん、今回はこのような素晴らしい研修会を開いていただきありがとうございます。講演いただいた、玉木さん、了舟さんも大変刺激的な講義でした。ありがとうございました。

YOCに参加される方、講師の皆様、3日間宜しくお願い致します。

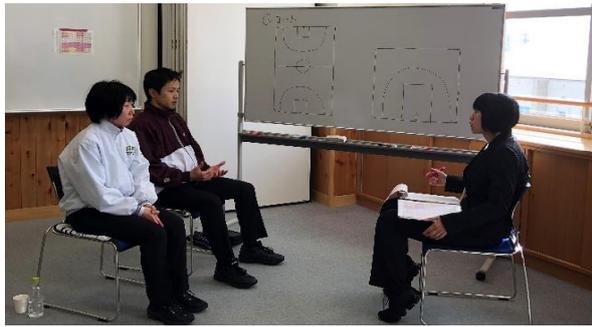
今の審判員は、非常に大変だと思います。なぜなら、2P0と3P0両方とも勉強しなければいけないからです。いずれは3P0に移行していくかもしれませんが、しっかりと両方の勉強をしてほしいと思います。

また、私自身もそうでしたが、昔は「情報」を手に入れるため、中央によく審判に出て行きました。しかし現在では、情報化社会が進み、どこにいても「情報」が手に入る時代です。このようなICTの時代を活用しない手はないと思います。コート上の技術も必要ですが、情報活用能力も今のレフリーには求められています。

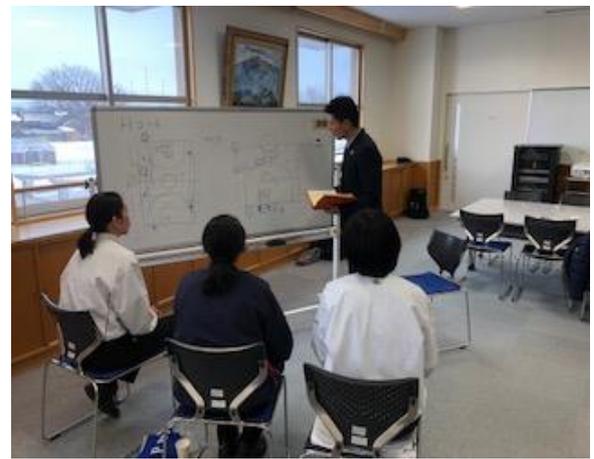
皆さんには是非これからも研鑽を積んでほしいと思います。



【実技研修】～ミーティングの様子（1月27日）



【実技研修】～ミーティングの様子（1月28日）



【閉講式】

平成 30 年 1 月 28 日(日)
北陸電力石川体育館
宇ノ気体育館

◆講師挨拶

北信越バスケットボール協会審判委員 平澤 明男 氏

2日間お疲れ様でした。皆さんの意気込み、フレッシュさを見ることができ、とてもよかった。日頃の審判活動が重要であり、今回の講習会で学んだことをそのままにせず、自分のレフリー技術向上に活かして行ってほしい。



北信越バスケットボール協会審判委員 玉木 彰治 氏

今だからこそのことができる人がたくさんある。情報化社会の中で、色々情報を集め、自分でステップアップして行ってほしい。その中から上級がたくさん出てくるとうれしいです。皆さんが北信越をリードしていく時期が絶対に来るので、ぜひ研鑽・追及を続けて行ってほしい。

北信越バスケットボール協会審判委員 大倉 守正 氏

非常に中身の濃い講習会ができた。講義の中でいろんな単語が出てきた。研究していかないと追いつかないことがたくさんある。今回の講習会で得たことを次のコートで表現して、また振り返る。その繰り返しが必要である。自分の映像などを見て研究しているのは上級も同じである。今後も研究、研鑽を続けてほしい。



北信越バスケットボール協会審判委員 尾形 美樹 氏

2P0、3P0の追及は今の時代避けて通れない。是非映像を利用して振り返ってほしい。また、レポートを提出することがあるが、これも自分のレフリー技術の向上につなげることができる。やりっぱなしにせず、しっかり振り返ることを習慣化してほしい。そうすれば変化が見えてくる。多くの上級レフリーが誕生してくれることを期待しています。